

第67回 関東甲信越地区 小学校長研究協議会 新潟大会

ご案内

大会主題

新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く
日本人の育成を目指す小学校教育の推進

副主題

未来を生き抜く知を磨き 絆を強め
学び続ける子どもを育てる学校経営

期 日

平成27年6月11日(木)~12日(金)

会 場

全体会 朱鷺メッセ
新潟コンベンションセンター
分科会・分散会
新潟市内各会場

関東甲信越地区小学校長会連絡協議会
新潟県小学校長会

平成27年2月吉日

参加者 各位

関東甲信越地区小学校長会連絡協議会
第67回関東甲信越地区小学校長研究協議会
新潟大会実行委員長 加藤 誠 雄

第67回関東甲信越地区小学校長研究協議会 新 潟 大 会 ご 案 内

早春の候、会員各位におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、第67回関東甲信越地区小学校長研究協議会新潟大会を新潟市において開催することとなり、平成27年6月11日（木）～12日（金）の大会当日に向けて、現在準備を進めているところです。

新潟大会では、全国連合小学校長会が掲げる「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を大会主題として、副主題を「未来を生き抜く知を磨き 絆を強め 学び続ける子どもを育てる学校経営」とし、13分科会で研究協議題を設定し、26分散会で提言の視点を設定いたしました。前々回の山梨大会、前回の埼玉大会の成果と課題を踏まえ、少人数による協議形式を継承する中で、創意と活力に満ちた学校経営の在り方について協議を深め、新しい時代を生きる子どもの育成に資する大会にしたいと考えています。

つきましては、新潟大会に多くの会員の皆様にご参加くださいますようお願い申し上げます。

第67回関東甲信越地区小学校長研究協議会新潟大会

大会要項

I 大会概要

- 1 大会主題 新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く
日本人の育成を目指す小学校教育の推進
- 副主題 未来を生き抜く知を磨き 絆を強め
学び続ける子どもを育てる学校経営
- 2 主催 関東甲信越地区小学校長会連絡協議会 新潟県小学校長会
- 3 後援 新潟県 新潟市 新潟県教育委員会 新潟市教育委員会
全国連合小学校長会 新潟県市町村教育委員会連合会
新潟県都市教育長協議会 新潟県町村教育長会
新潟県小中学校PTA連合会 新潟市小中学校PTA連合会
- 4 期日 平成27年6月11日（木）～12日（金）
- 5 会場 全体会 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
分科会 13分科会 26分散会
朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
ホテル日航新潟
万代島ビル
ANAクラウンプラザホテル新潟
- 6 参加人員 約1,100人
- 7 大会参加費 6,500円
- 8 取扱斡旋旅行業者 (株)JTB関東 法人営業新潟支店
〒950-0082 新潟市中央区東万代町1-30
TEL 025-255-5101 FAX 025-248-7687
E-mail niigata_ec@kanto.jtb.jp
- 9 大会事務局
〒950-0908 新潟市中央区幸西3-3-1
じょいあす新潟会館 2F
TEL 025-290-2231 FAX 025-245-6060
E-mail nksgko@niigata-inet.or.jp

Ⅱ 大会日程

第1日目 平成27年6月11日(木)	
会場:朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター	
時刻	内 容
10:30	
11:00	理事会の受付
12:10	理事会 1 関プロ新潟大会について 2 大会宣言文(案)の確認 3 その他 4 諸連絡
13:00	会員受付
13:50	開式 1 開式のことば 2 国歌斉唱 3 あいさつ ・大会会長 ・大会実行委員長 4 祝辞 ・新潟県知事 ・新潟市長 ・新潟県教育長 ・新潟市教育長 ・全国連合小学校長会長 5 来賓紹介 6 祝電披露 7 閉式のことば
14:10	休憩
16:45	全体会 1 開会 2 大会趣旨説明 3 都県だより 4 大会宣言 5 記念講演 6 閉会

第2日目 平成27年6月12日(金)	
会場:朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 市内各会場	
時刻	内 容
8:30	※各自分科会(分散会)会場へ移動
8:50	会員受付
9:15	分散会ごとに研究協議の打合せ (運営責任者・提案者・司会者 ・記録者・会場責任者)
12:00	分科会・分散会 1 開会 2 研究協議① 3 研究協議② 4 研究のまとめ 5 次期開催地代表のあいさつ 6 閉会
	解散(分散会ごとに)

Ⅲ 講 演



演 題 「夢を探そう」

講 師 東京藝術大学

学長 宮 田 亮 平 様

【講師紹介】

金工作家。新潟県佐渡に蠟型鑄金作家の2代目宮田藍堂の三男として生まれる。1972年に東京藝術大学大学院 美術研究科 工芸専門課程（鍛金専攻）を修了。イルカをモチーフとした「シュプリングエン」シリーズなどの作品で、「宮田亮平展」（個展）をはじめとして、国内外で多数の展覧会に参加。

「日展」内閣総理大臣賞や、「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞など数々の賞を受賞し、2012年に第68回日本芸術院賞を受賞。

現在、東京藝術大学学長として大学経営にあたる傍ら、作家としての制作活動も活発に続ける。文部科学省「文化審議会」会長、日本放送協会「経営委員会」委員、日展理事、現代工芸美術家協会常務理事、日本相撲協会「横綱審議委員会」委員を務めるなど、各方面にて活躍。

【略歴・受賞歴等】

- 1945 新潟県佐渡に生まれる
- 1972 東京藝術大学大学院 美術研究科 工芸専門課程（鍛金専攻）修了
第11回「日本現代工芸美術展」大賞，読売新聞社賞，日本TV賞 受賞
- 1979 第18回「日本現代工芸美術展」文部大臣賞 受賞
- 1981 第13回「日展」特選 受賞
- 1990 文部省在外研究員（ドイツ）赴任
- 1997 第29回「日展」特選 受賞
- 2001 東京藝術大学 美術学部長 就任
- 2004 東京藝術大学 副学長・理事 就任
- 2005 東京藝術大学 学長 就任
- 2007 第46回「日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞 受賞
- 2009 大邱大学校（韓国）より 名誉造形芸術博士号 授与
第41回「日展」内閣総理大臣賞 受賞
- 2012 第68回 日本芸術院賞 受賞

Ⅳ 大会主題

1 大会主題

新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く

日本人の育成を目指す小学校教育の推進

2 副主題

未来を生き抜く知を磨き 絆を強め

学び続ける子どもを育てる学校経営

3 大会趣旨

関東甲信越地区小学校長研究協議会は、全国連合小学校長会の大会主題「新たな知を拓き 人間性豊かな社会を築く 日本人の育成を目指す小学校教育の推進」を受け、年度ごとに大会副主題を設定し、研究協議を重ねてきた。その推進に当たっては、これまでの大会の成果を踏まえつつ、激しい変動が予想される社会において、子どもが将来直面する困難な諸課題に自ら立ち向かい、乗り越えようとする力を育成する小学校教育を進めることに努めてきた。

今日、知識基盤社会化、グローバル化、情報化が一層進展し、それにより競争が激化し、我が国を取り巻く危機的状況は広がってきている。東日本大震災からの復興という国民的課題をはじめ、少子化や高齢化の進展、雇用環境の変化など、日本社会は多岐にわたる課題に直面している。先行きの不透明感や閉塞感が強まり、人間関係の希薄化が進む中で、人と人との絆の大切さが改めて見直されている。

こうした激動の時代の中、希望を抱き、困難な諸課題に立ち向かう気力と知恵をもって、異なる価値観をもつ多様な人々と共に協力・協働しながら、粘り強く問題解決に立ち向かう子どもの育成を願い、本副主題を設定した。

変化する時代の潮流や未来への課題を踏まえ、夢と志をもち、互いに磨き合い、様々な分野で豊かで創造的な知性を発揮し、主体的に未来を生き抜く力を身に付けた子どもを育てることが必要である。

また、人間性豊かな社会を築くためには、多様性を認め合い、他と協働し、共に支え合う人間関係をつくり、自制を伴った「開かれた個」を育てることが求められる。

さらに、よりよい社会の在り方を考えることができる日本人を育成するためには、課題解決に向けて自立的に行動し、絶えず自分や社会を見つめながら生涯にわたって主体的に学び続け、自己実現を図る子どもを育てることが求められる。

このような子どもを育てることができる意欲と力量をもった教師がいる学校の実現は、校長のビジョンと経営力によるところが大きい。時代の大きな変化を踏まえ、新しい時代に主体的に生き抜く子どもの育成という観点から、校長は新たな視点をもって創造性豊かな学校経営を推進していかなければならない。

V 分科会・分散会の提案都県一覧

分科会		研究協議題	分散会	提言の視点	提案者1 各都県	提案者2 新潟県
A	学校経営	創意と活力に満ちた特色ある学校経営	1	校長の経営ビジョンを実現する組織・運営体制の構築	千葉県	新発田
			2	学校評価を生かした特色ある学校づくり，学校経営の推進	長野県	胎内
B	教育課程	生きる力を育む教育課程	3	確かな学力を育てる教育課程の編成・実施・評価・改善	茨城県	加茂
			4	豊かな人間性を育む教育課程の編成・実施・評価・改善	埼玉県	東蒲原
C	現職教育	資質・能力の向上を図る現職教育	5	組織の一員として機能する教職員の育成，研修体制の構築	群馬県	佐渡
			6	学校運営の核として，確かな展望をもち，行動できるミドルリーダーの育成	栃木県	小千谷
D	生徒指導	豊かな人間関係を築く生徒指導	7	自己有用感をもたせ，豊かな人間関係を築く教育活動の推進	東京都	柏崎
			8	規範意識や社会性の育成を目指した教育活動の推進	千葉県	阿賀野
E	道徳教育	豊かな心を育む道徳教育	9	豊かな心と道徳的実践力を育てる道徳教育の推進	神奈川県	十日町
			10	家庭・地域と連携した道徳教育の推進	埼玉県	見附
F	特別支援教育	共に生きる力を育てる特別支援教育	11	一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進	東京都	新潟
			12	通常の学級における特別支援教育の推進	神奈川県	南魚沼
G	人権・福祉教育	互いを認め合う心を育む人権教育及び福祉教育	13	自他の人権を尊重し合う心を育む人権教育の推進	千葉県	上越
			14	共生の心を育む福祉教育の推進	東京都	長岡
H	健康・安全教育	心と体を育てる健康・安全教育	15	心と体の健やかな成長を目指す食育や健康教育の推進	栃木県	五泉
			16	自他の生命を尊重し，自ら安全な行動がとれる防災教育・安全教育の推進	神奈川県	糸魚川
I	学校・家庭・地域の連携	教育力を高め合う学校・家庭・地域の連携	17	コミュニティ・スクール制度など，地域とともに歩む学校づくりの推進	長野県	燕
			18	互いの教育力を高め合う学校・家庭・地域等の連携の推進	茨城県	新潟
J	国際理解教育	国際社会を主体的に生き抜く子どもを育てる国際理解教育	19	自他の文化を大切にしながら，国際社会を生き抜こうとする態度を育てる国際理解教育の推進	埼玉県	魚沼
			20	コミュニケーション能力を育てる外国語活動の推進	山梨県	長岡
K	環境教育	持続可能な社会の構築を目指す環境教育	21	地域の特性を生かした環境教育の推進	神奈川県	村上
			22	体験的，主体的な取組を通して感性を育む環境教育の推進	千葉県	三条
L	情報教育	情報活用能力を育て情報モラルを高める情報教育	23	家庭や地域，関係機関と連携し，情報モラルを高めていく情報教育の推進	東京都	妙高
			24	情報を創造・表現・発信する能力を育てる情報教育の推進	埼玉県	上越
M	教育課題	今日的課題に対応する教育	25	幼保・小・中などとの連携を生かした教育活動の推進	群馬県	三条
			26	豊かな未来の実現に貢献する力を育てるキャリア教育の推進	東京都	新発田

VI 参加者数一覧

分科会		分散会	提案者数	東京	埼玉	神奈川	千葉	茨城	栃木	群馬	山梨	長野	新潟	合計
A	学校経営	1	2	5	3	3	4	2	1	1	1	2	18	40
		2	2	5	3	3	3	2	2	1		3	18	40
B	教育課程	3	2	5	3	3	3	3	1	1	1	1	19	40
		4	2	5	4	3	3	2	1	2		2	18	40
C	現職教育	5	2	5	3	3	3	2	1	3	1	1	18	40
		6	2	5	3	3	3	2	3	1	1	1	18	40
D	生徒指導	7	2	5	3	3	3	2	2	1	1	2	19	41
		8	2	5	3	4	4	2	1	1		1	19	40
E	道徳教育	9	2	5	3	4	3	2	1	1	1	1	19	40
		10	2	5	4	4	3	2	1	1		2	18	40
F	特別支援教育	11	2	5	3	3	3	2	2	2	1	1	18	40
		12	2	5	3	4	3	2	1	1	1	1	19	40
G	人権・福祉教育	13	2	5	3	3	4	2	1	1	1	1	19	40
		14	2	5	3	4	3	2	2	1		2	18	40
H	健康・安全教育	15	2	5	3	3	3	2	3	1	1	1	18	40
		16	2	5	3	4	3	2	2	1		1	19	40
I	学校・家庭・地域の連携	17	2	5	3	3	3	2	1	1	1	3	18	40
		18	2	5	3	3	3	3	2	1		1	19	40
J	国際理解教育	19	2	5	4	3	3	2	1	1	1	2	19	41
		20	2	5	3	3	3	2	1	1	3	1	18	40
K	環境教育	21	2	5	3	4	3	2	1	1		2	19	40
		22	2	5	3	3	4	2	1	1	1	1	19	40
L	情報教育	23	2	5	3	4	3	2	2	1		1	19	40
		24	2	5	4	3	3	2	1	1	1	2	18	40
M	教育課題	25	2	5	3	3	3	2	1	3		1	19	40
		26	2	5	3	3	3	2	2	1	1	1	19	40
分科会参加人数				130	82	86	82	54	38	32	18	38	482	1042

※ 網かけは提案・司会担当都県

Ⅶ 会場一覧

期 日	会 合 名	施 設 名	地図No.	住 所 電話番号	会 場
6月11日(木)	理 事 会	ホテル日航新潟	②	万代島5-1 (025)240-1888	孔 雀 3F
	開 会 式	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター	①	万代島6-1 (025)246-8400	展示ホールB 1F (入り口2F)
	全 体 会				

分 科 会		平成27年6月12日(金) 8:30 ~ 受付 9:15 開会					
		研 究 協 議 題	分 散 会	地 図 No.	使 用 施 設	分 散 会 場	分 散 会
A	学 校 経 営	創意と活力に満ちた特色ある学校経営	1	①	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター 万代島6-1 (025)246-8400	スノーホールA 2F	1
			2			スノーホールB 2F	2
B	教 育 課 程	生きる力を育む教育課程	3			中会議室 201A 2F	3
			4			中会議室 201B 2F	4
C	現 職 教 育	資質・能力の向上を図る現職教育	5			小会議室 203・204 2F	5
			6			中会議室 301A 3F	6
D	生 徒 指 導	豊かな人間関係を築く生徒指導	7			中会議室 301B 3F	7
			8			中会議室 302A 3F	8
E	道 徳 教 育	豊かな心を育む道德教育	9			中会議室 302B 3F	9
			10			小会議室 303・304 3F	10
F	特 別 支 援 教 育	共に生きる力を育てる特別支援教育	11			小会議室 306・307 3F	11
			12			マリンホール 4F	12
G	人 権 ・ 福 祉 教 育	互いを認め合う心を育む人権教育及び福祉教育	13	②	ホテル日航新潟 万代島5-1 (025)240-1888	朱鷺 A 4F	13
			14			朱鷺 B 4F	14
H	健 康 ・ 安 全 教 育	心と体を育てる健康・安全教育	15			鳳 凰 30F	15
			16	②	万代島ビル 万代島5-1 (025)248-8661	万代島ビル会議室 6F	16
I	学 校 ・ 家 庭 ・ 地 域 の 連 携	教育力を高め合う学校・家庭・地域の連携	17	③	ANA クラウンプラザホテル新潟 万代島5-11-20 (025)245-3333	芙 蓉 (東) 2F	17
			18			芙 蓉 (中) 2F	18
J	国 際 理 解 教 育	国際社会を主体的に生き抜く子どもを育てる国際理解教育	19			芙 蓉 (西) 2F	19
			20			飛 翔 (東) 3F	20
K	環 境 教 育	持続可能な社会の構築を目指す環境教育	21			飛 翔 (中) 3F	21
			22			飛 翔 (西) 3F	22
L	情 報 教 育	情報活用能力を育て情報モラルを高める情報教育	23			阿 賀 3F	23
			24			飯 豊 3F	24
M	教 育 課 題	今日的課題に対応する教育	25			弥 彦 3F	25
			26			妙 高 4F	26